

特別シンポジウムOS02

革新的医薬品の創出・実用化に向けて

北條 泰輔¹, 内海 英雄¹

¹医薬品医療機器総合機構

がん、難病・希少疾病、感染症、認知症等の克服に必要な日本発の優れた革新的医薬品や医療技術の世界に先駆けて開発し、これを迅速に承認し医療現場に導入することは、国民医療や医療技術の向上だけでなく、我が国の医療関連産業の発展にも資するものである。

先般、安倍内閣は、いわゆるアベノミクスの成長戦略として、「日本再興戦略」を閣議決定した。日本再興戦略では、健康・医療分野について、日本版 NIH（医療分野の研究開発の司令塔機能）の創設などが提案されている。日本版 NIH 構想は、創薬・医療分野の研究開発関連予算の一元化と重点分野の決定・予算配分等、一元的な研究管理を行う独立行政法人の創設を提案しており、今後、その具体化に向けて検討が行われる予定である。

革新的医薬品の創出と実用化は、薬学が担うべき責務であり、日本版 NIH においても中心的な役割を果たす必要がある。

本シンポジウムでは、内閣官房健康・医療戦略室より日本版 NIH 構想のアウトラインを御説明いただくとともに、医学界、薬学界、産業界の代表者の先生方から本構想に対する期待と各界の取り組み、さらには薬学会に期待する役割について御講演いただく。